

注意

カメラの測定レンジよりはるかに高い温度の物体を見ないようにご注意ください。

例) 太陽、CO2 レーザーなど。(太陽は数秒間画面に入る程度なら問題ありませんが、レーザーは一瞬でも素子の破壊につながります。)

測定時以外はレンズにキャップをつけてレンズを保護してください。

カメラ本体の取扱説明書および添付ソフトウェア Quick Report のドキュメントは電子媒体 (CD-ROM) となっております。

Quick Report のインストールは、言語を選択してインストールするとその言語のマニュアルの PDF が c:\Program Files\Flir Systems にインストールされます。またヘルプから見ることもできます。

株式会社チノー
画像事業グループ
埼玉県久喜市河原井町1 8
Tel:0480-23-2614

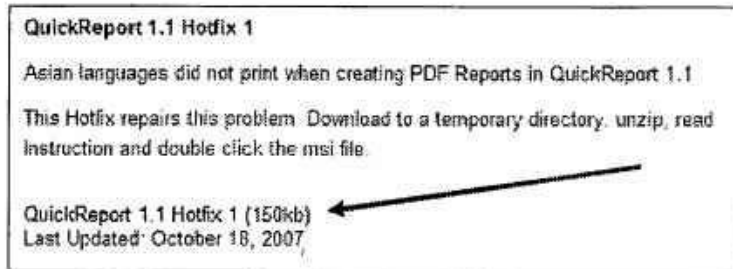
クイックレポート 1.1 のアップグレード手順

※はじめに現在お使いのクイックレポートのバージョンが 1.1 であることをご確認ください。
(クイックレポート 1.1 をご希望の方は、お求めの代理店・販売店にお問合せください)

ホットフィックスのダウンロード

- ・次のサイトからホットフィックスファイルをダウンロードします：

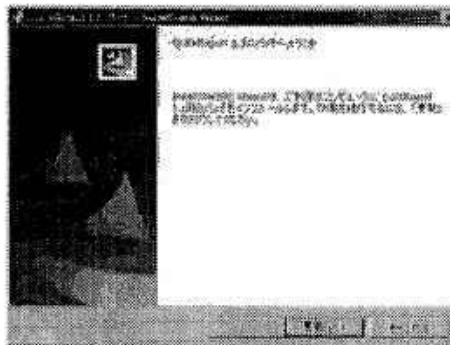
http://www.flirthermography.com/support/infrared_software_updates.asp#id57



ファイル「QR_1.1_HF1.msp」がダウンロードされます。

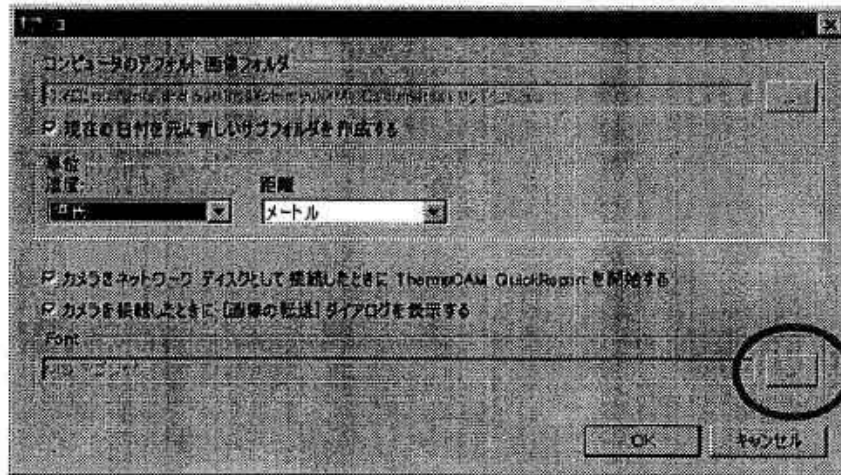
ホットフィックスのインストール

- ・ QuickReport1.1 がインストールされていることを確認して、ダウンロードした「QR_1.1_HF1.msp」を実行してください。

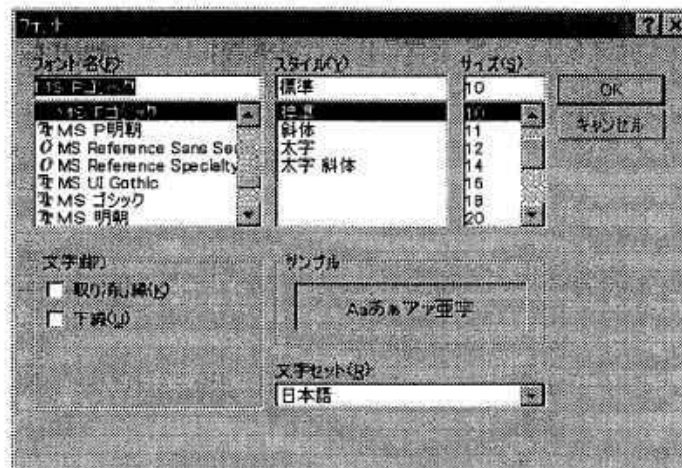


- ・ インストール後、QuickReport1.1 を起動し、設定のオプションを選択し、オプションダイアログの Font (フォント) を日本語に変更します。





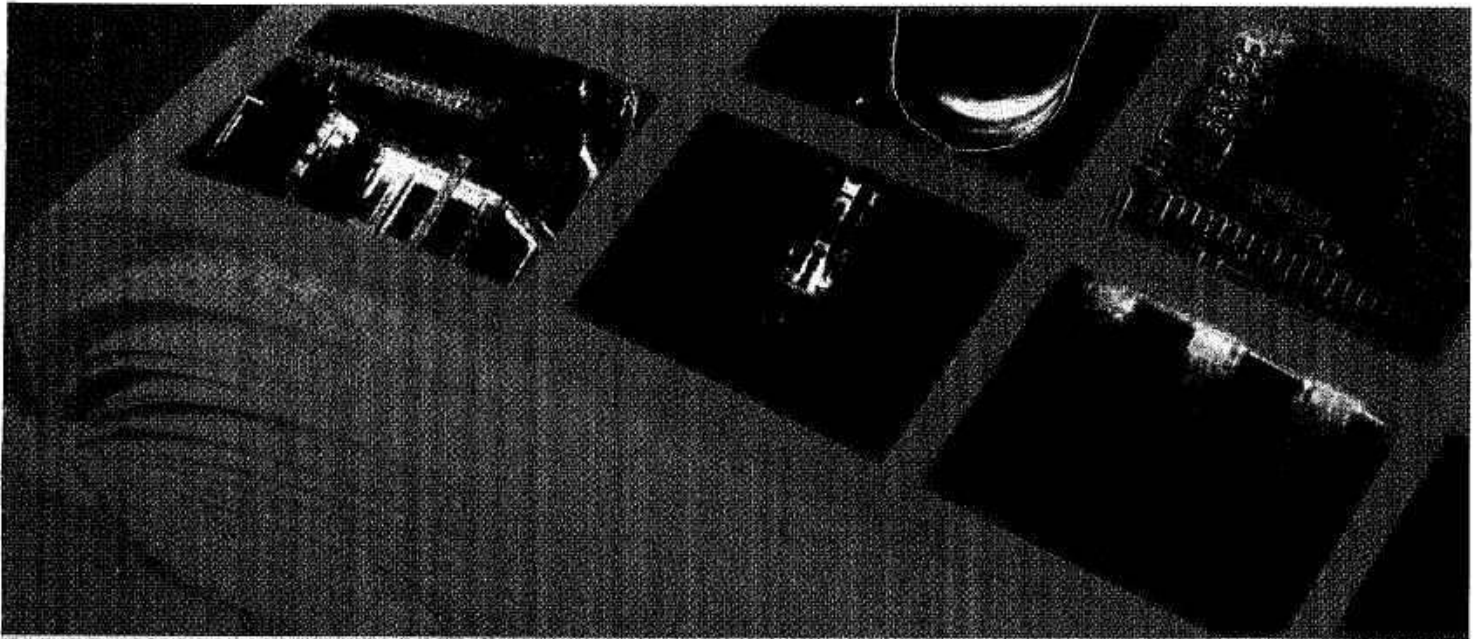
Font (フォント) の変更



ご希望のフォントを選択してください

以上で設定は終了です。

Getting Started Guide



FLIR b40/b50/b60
FLIR i40/i50/i60

FIG. 1

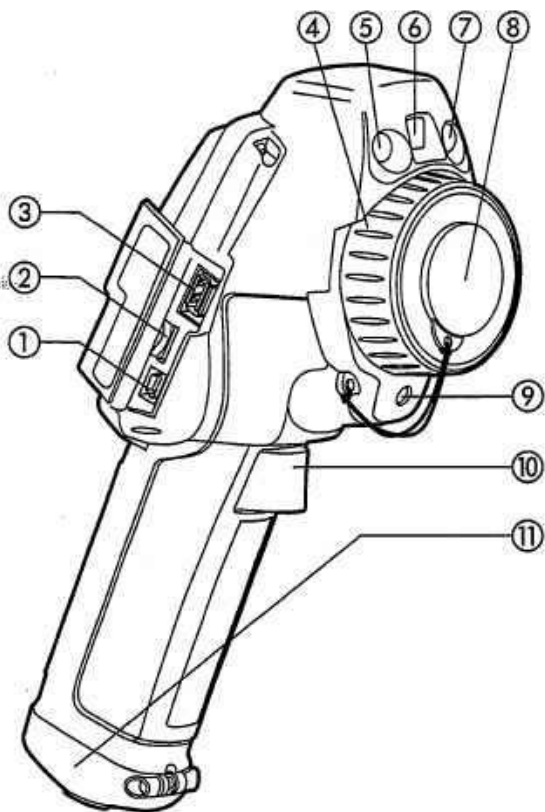


FIG. 2

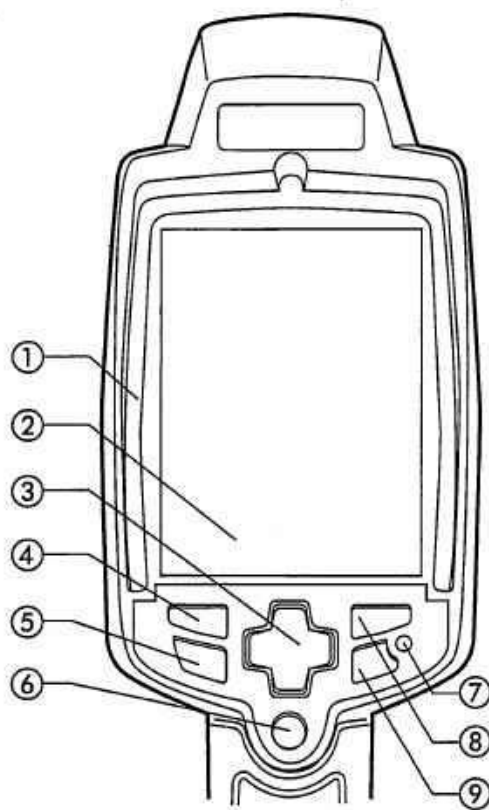
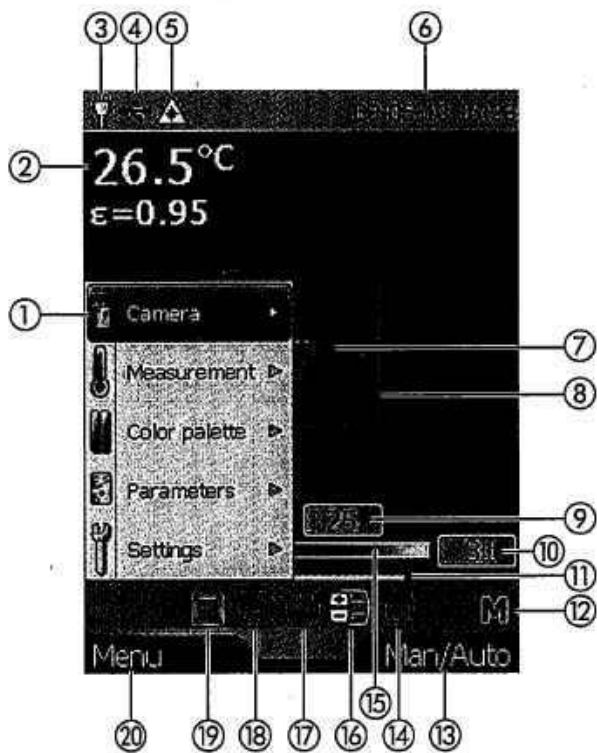


FIG. 3



日本語

免責条項

FLIR Systems が製造するすべての製品は、FLIR Systems の指示に準拠して保存、使用、保守が通常通り行われていた場合、最初の購入に FLIR Systems 配達日から 1 年間、素材および製造時の不良に対し保証されます。

最初の購入者に FLIR Systems が配達するシステムに含まれる FLIR Systems が製造するすべての製品には、特定の供給業者の保証のみが持ち越され、その他の購入者に対して FLIR Systems はかかる製品に対しいかなる責任も負いません。

この保証は最初の購入者のみを対象とし、譲渡できません。また、誤用、不履行、偶発事故、または異常な操作が行われた製品には適用されません。消耗品はこの保証から除外されます。

この保証の対象となる製品で不良が発生した場合、更なる損害を防ぐため、その製品を続けて使用してはいけません。購入者はすぐに不良を FLIR Systems に報告するものとします。これを怠ると保証は適用されません。

FLIR Systems は、調査によりかかる不良が素材によりまたは製造時に発生したことが証明され、上記 1 年の期間内に FLIR Systems に返品された場合、その自由裁量により、かかる不良製品を無償で修理または交換するものとします。FLIR Systems は、上述以外の不良に対しては他の義務または責任を負いません。

その他の一切の保証は表明または暗示されていません。FLIR Systems は商品性の黙示保証および特定の目的への適合性への免責をここに明示します。

FLIR Systems は、契約や不法行為など他の法理論に基づいていようと、直接的、間接的、特別な、偶発的、または必然の損失または損害に対する責任を負わないものとします。

著作権

© FLIR Systems, 2008. すべての権利は世界中で保有されます。電子メディア、磁気メディア、光学メディア、手作業などいかなる方式または手段であっても、FLIR Systems の書面による承諾なくソースコードを含むソフトウェアの一部を別の言語またはコンピュータ言語に複製、譲渡、複写、翻訳することを禁じます。

FLIR Systems による事前の書面による承諾なく、本書全体またはその一部を、いかなる電子メディアまたは機械が読み取りできる形式に複製、コピー印刷、複製、翻訳、または譲渡することを禁じます。

本書に記載された製品に表示される名称および記号は FLIR Systems および、または関連会社の登録商標または商標です。

本書にて参照されるその他の商標、商用名、または社名は識別のみを目的に使用されており、各所有者の所有物です。

品質保証

これらの製品が開発および製造される品質管理システムは ISO 9001 規格に準拠していることが証明されています。

FLIR Systems は開発続行ポリシーを公約しています。そのため、事前に通ずることなく本書に記載された各製品を変更および改良する権利を保持しています。

特許権

この製品は特許権、設計特許権、出願中特許権、または出願中設計特許権により保護されています。

518836; 1188086; 1299699; 1678485; 6707044;
7034300; 7110035; 7154093; 7157705; 7237946;
7312822; 7332716; 7336823; 0002258-2; 00809178.1;
0101577-5; 0102150-0; 01823221.3; 0200629-4;
02728291.2; 0300911-5; 0302837-0; 03715895.3;
03811432.1; 06112753.6; 06114308.7; 10/491168; 11/
116444; 11/549667; 11/772259; 11/773977; 11/773982;
12/017386; 12/025068; 12/060891; 12/114865; 2000-
620406; 2002-588070; 2002-588123; 2003-573394;
2004-505974; 200480034894.0; 200610077247.9;
200610088759.5; 2006-122929; 2006-156079; 2006-
537931; 60/595071; 60004227.8; 60122153.2;
602004011681.5-08; ZL01823226.4;

警告

本機は無線周波エネルギーを発生、使用、および外部に放射することがあります。取扱説明書どおりに設置および使用しない場合、無線通信に影響を与えることがあります。本機は、FCC 規則第 15 章の J 項に定められたクラス A コンピュータ機器に関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに適合するものと認定されています。これは商業環境で機器を操作するときに、電波妨害からの適切な保護を提供することを目的としています。住宅地域における本機の使用は有害な電波妨害を引き起こすことがあり、その場合ユーザーは自己負担で電波妨害の問題を解決しなければなりません。

バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。バッテリーには安全および保護のための部品が構成されており、それが損傷されると、過熱、爆発または発火の原因になります。

バッテリーの液が漏れて、液体が目に入った場合は、目をこすらないでください。目を水でよくすすぎ、すぐに治療を受けてください。すぐに治療を受けない場合、バッテリー液によって目を負傷することがあります。

指定された充電時間に充電が完了しなかった場合は、充電を継続しないでください。バッテリーの充電を続けると、バッテリーが過熱し、爆発や発火の原因になります。

バッテリーの放電には、正しい装置のみを使用してください。正しい装置を使用しないと、バッテリーの性能を落としたり、バッテリーの寿命を縮めてしまうことがあります。正しい装置を使用しないと、不適切な電流がバッテリーに流れてしまうことがあります。これにより、バッテリーが加熱し、爆発で怪我をする可能性があります。

液体を使用される前に、該当する MSDS (製品安全データシート) と容器に記載されている警告ラベルをお読みください。液体は怪我の原因になることがあります。

注意

レンズカバーを装着しているかどうかに関わらず、赤外線カメラを高集中エネルギー源 (例えば、レーザー光線を放射する機器や太陽) に向けしないでください。これは、カメラの精度に望ましくない影響を与えることがあります。また、カメラの検出素子を損傷することもあります。

技術データセクションにより指定されているのではない限り、気温が +50°C 以上の場所でカメラを使用しないでください。気温が高いと、カメラの損傷の原因になることがあります。

バッテリーを直接車のシガーライター ソケットに接続しないでください。

バッテリーの陽極と陰極を金属の物体 (ワイヤなど) でつながないでください。

バッテリーを水や塩水に付けたり、バッテリーを濡らさないようにしてください。

バッテリーに穴を開けないでください。バッテリーをハンマーでたたかないでください。バッテリーを踏んだり、強い衝撃を与えないでください。

バッテリーを火の中や火の近くに置いたり、直射日光に当てないでください。バッテリーが高温になると、組み込みの保護機能が作動し、充電が中止されます。バッテリーが熱くなると、保護機能が破壊され、さらに過熱したり、故障したり、バッテリーの発火の原因になります。

バッテリーを火の上に置いたり、バッテリーを加熱して温度を上げないでください。

バッテリーを火やストーブの上やその付近、または高い温度の場所に置かないでください。

バッテリーに直接はんだ付けしないでください。

バッテリーの使用時、充電中、または保管中に異常なおいがしたり、熱くなったり、色が変わったり、形が変わったり、または他の異常な状況が見られたときは、バッテリーを使用しないでください。これらの問題が見られた場合は、販売店に相談してください。

バッテリーを充電するときは、指定された充電器のみを使用してください。

バッテリーを充電できる温度範囲は、±0°C から +45°C です。この範囲外の気温でバッテリーを充電すると、バッテリーが過熱したり故障することがあります。また、バッテリーの性能が低下したり、寿命が縮むことがあります。

バッテリーを放電できる温度範囲は、-15°C から +50°C です。この範囲外の気温でバッテリーを使用すると、バッテリーの性能を損ねたり、バッテリーの寿命を縮めてしまうことがあります。

バッテリーが古くなった場合、処分する前にバッテリーの両極をテープなどで絶縁してください。

カメラ、ケーブルおよびその他のアイテムに、溶剤や同様の液体を使用しないでください。

赤外線レンズは注意深くクリーニングしてください。レンズには、精巧な反射防止膜が施されています。

赤外線レンズを激しくクリーニングし過ぎないようにしてください。これにより、カメラレンズの反射防止膜が損傷を受けることがあります。



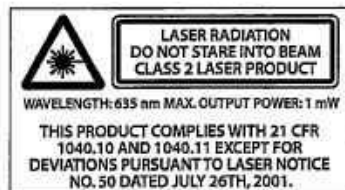
電気廃棄物の処理

ほとんどの電気製品と同様、この装置は環境にやさしい方法で処理を行う必要があります。また、電気廃棄物に関する既存の規制を順守する必要があります。詳細については、お近くの

FLIR Systems 代理店にお問い合わせください。

レーザー警告ラベル

このレーザー警告ラベルと下記の情報はカメラに添付されています。



波長：635 nm、最大出力：1 mW

当製品は 2001 年 7 月 26 日付のレーザー法に準じた変更を除き、21 CFR 1040.10 および 1040.11 を遵守しています。

カメラ部品

FIG. 1

- ① USB™ Mini-B コネクタ。
- ② microSD™ メモリカードスロット。
- ③ USB™ -A コネクタ。
- ④ 赤外線レンズのフォーカスレンズ。
- ⑤ デジタルカメラのランプ。
- ⑥ デジタルカメラ。
- ⑦ デジタルカメラのランプ。
- ⑧ レンズキャップ。
- ⑨ レーザーポインタ。注：レーザーポインタは、すべてのカメラモデルで有効なわけではありません。
- ⑩ 画像保存用トリガー。
- ⑪ バッテリーケース用カバー。

キーパッドおよび LCD

FIG. 2

- ① LCD 用保護ゴムフレーム。
- ② LCD。
- ③ ナビゲーションパッド。
- ④ 左選択ボタン。このボタンは状況依存です。

- ⑤ [カメラ/アーカイブ] ボタン。このボタンは、カメラ モードとアーカイブ モードを切り替えるために使用します。
- ⑥ レーザー ポインタ起動用ボタン。
注：レーザー ポインタは、すべてのカメラ モデルで有効なわけではありません。
- ⑦ 電源インジケータ。
- ⑧ 右選択ボタン。このボタンは状況依存です。
- ⑨ [オン/オフ] ボタン。

画面要素

FIG. 3

注：これらの画面要素の一部は、相互排他的です。

- ① メニュー システム。
- ② 結果テーブル。放射率についての情報が含まれます。
- ③ 電源インジケータ。カメラの動力源がバッテリーである場合、バッテリーインジケータが表示されます。
- ④ USB™ インジケータ。このインジケータは、USB™ ケーブルを使用してカメラをコンピュータに接続している場合に表示されます。
- ⑤ レーザー ポインタ インジケータ。このインジケータは、レーザー ポインタが起動している場合に表示されます。
- ⑥ 日時。
- ⑦ 測定スポット。
- ⑧ 測定エリア。
- ⑨ アイソサーモの制限値 (温度スケール)。
- ⑩ 温度スケールの制限値。
- ⑪ スパン インジケータ。
- ⑫ 自動/手動モード (A/M) のインジケータ。
- ⑬ 右選択ボタンの現在の機能。
- ⑭ 最高温度を変更するツール。
- ⑮ 温度スケール。
- ⑯ 最高および最低温度レベルの両方を同時に変更するツール。
- ⑰ 最低温度を変更するツール。
- ⑱ アイソサーモ設定用のツール。
- ⑲ ピクチャー インピクチャー領域のサイズ変更用ツール。
- ⑳ 左選択ボタンの現在の機能。

クイックスタートガイド

すぐに使い始める場合は、この手順に従ってください。

- ① カメラを初めてお使いになる前に、バッテリーを 4 時間充電する必要があります。
 - バッテリーは、スタンドアロンバッテリー充電器で充電することも、電源ケーブルをバッテリーに直接接続して充電することもできます。
 - バッテリー状態インジケータの緑色の LED が点灯したら、バッテリーはフル充電されています。
- ② バッテリー充電器にバッテリーを挿入します。
- ③ メモリーカードスロットにメモリーカードを差し込みます。
- ④ [オン/オフ] ボタンを押して、カメラの電源を入れます。
- ⑤ レンズキャップを取り外します。
- ⑥ カメラを対象物に向けます。
- ⑦ フォーカスリングを回してカメラの焦点を合わせます。
- ⑧ トリガーを引いて画像を保存します。
- ⑨ 次のいずれかの操作を行って、画像をコンピュータに移動します。
 - メモリーカードをカメラから取り出し、コンピュータに接続されているカードリーダーに挿入します。カードアダプタは、カメラに同梱されています。

- USB™ Mini-B ケーブルを使用して、コンピュータをカメラに接続します。

- ⑩ Windows® Explorer で、ドラッグアンドドロップ操作により、カードまたはカメラから画像を移動します。

留意事項

- 反射性の物質は、他の物体からの反射の影響で、実際よりも温度が高く（または低く）カメラに表示される場合があります。
- 検査対象の詳細に直射日光が当たらないようにしてください。
- 建物の構造などの様々な種類の欠陥により、同様の熱画像が生成される場合があります。
- 熱画像を適切に分析するには、アプリケーションに関する専門知識が必要です。

適用例

断熱材の損傷

FIG. 4

断熱材の損傷についての基本的な情報

断熱材の損傷は、壁枠の空洞が確実に閉じられていないために、時間の経過につれて断熱材が損傷するために発生します。

断熱材の損傷が発生している箇所は、正しく設置されている箇所と熱伝導率特性が異なるため、あるいは建物枠に空気が入り込んでいる部分が表示されるため、赤外線カメラで断熱材損傷を検出することができます。

留意事項

建物の検査をするとき、建物内と外の温度差が少なくとも 10°C になるようにしてください。びょう、水道管、コンクリート柱および同様の構成要素は、熱画像では断熱材損傷として表示されます。小さな誤差が自然に発生してしまうこともあります。

サンプル画像

以下の画像では、平らな屋根で断熱が不十分です。このため、平らな屋根に空気が入り込んでしまい、熱画像では異なるように見えます。

隙間風

FIG. 5

隙間風についての基本的な情報

隙間風は、すそ板、ドアや窓枠の周囲、および天井の飾りの上に発生することがあります。この種の隙間風は、赤外線カメラで、冷たい風が周囲を冷却している状態として表現されます。

留意事項

家の隙間風を調査するとき、室内が正常圧である必要があります。すべてのドア、窓、換気口を閉じ、台所のファンを熱画像の撮影前と撮影中に動作させておきます。

隙間風の熱画像は、典型的なストリームパターンで表示されます。サンプル画像では、このストリームパターンをはっきり見ることができます。

床暖房回路からの熱のために、隙間風の効果が隠れてしまうことがあることに留意してください。

サンプル画像

サンプル画像では、取り付けの不完全な天井のハッチが、強い隙間風の原因になっていることがわかります。

湿気および水による損傷

FIG. 6

湿気および水による損傷についての基本的な情報

赤外線カメラを使用して、家の湿気および水による損傷を検出することができます。この理由としては、損傷を受けたエリアの熱伝導特性が異なること、および周囲の材料と蓄熱能力が異なることによります。

留意事項

湿気および水による損傷の熱画像への表示方法には、多くの要素が関係しています。

例えば、材料および時間帯によって、これらの部分の温度上昇や温度低下の程度が異なります。このため、湿気や水による損傷の検査を行うときに、別の方法も使用することが重要です。

サンプル画像

この画像は、出窓の設置が正しくなかったために水が壁に浸透し、外壁が広範囲に水による損傷を受けている例を示しています。

電気ソケットの接続不良

FIG. 7

電気ソケットの接続不良についての基本的な情報

ソケットの接続タイプにより、不適切に接続されたワイヤがローカル温度の上昇を招くことがあります。引き込みワイヤとソケットの接続ポイントの接触部分が減るために温度が上昇し、漏電による火事の原因になることがあります。

留意事項

製造業者によって、ソケットの構造は大きく異なります。このため、ソケットのさまざまな故障が、熱画像では共通する画像に見えることがあります。

ワイヤとソケットの不完全な接続や抵抗の相違によって、局地的に温度が上昇することもあります。

サンプル画像

画像から、ケーブルとソケットの不完全な接続が原因で、局地的に温度が上昇していることを示しています。

酸化した電気ソケット

FIG. 8

参加したソケットについての基本的な情報

ソケットタイプおよびソケットの設置環境に応じて、ソケットの接続面に酸化が発生することがあります。これらの酸化によって局地的に抵抗が上昇し、熱画像で温度が上昇して見えます。

留意事項

製造業者によって、ソケットの構造は大きく異なります。このため、ソケットのさまざまな故障が、熱画像では共通する画像に見えることがあります。

ワイヤとソケットの不完全な接続や抵抗の相違によって、局地的に温度が上昇することもあります。

サンプル画像

画像は、一連のヒューズですが、1つのヒューズとヒューズホルダーとの接続面で温度が上昇しています。ヒューズホルダーの材料表面には反射性があるため、ヒューズホルダーには温度上昇は見られませんが、ヒューズのセラミック材料には上昇が見られます。

ユーザーヘルプ

ユーザーヘルプは以下を参照してください。

<http://flir.custhelp.com>

顧客支援チームに質問を送信するには、登録済みユーザーを使用する必要があります。オンライン登録は数分で完了します。既存の質問と回答に関するナレッジベースを検索するだけの場合は、登録ユーザーである必要はありません。質問を送信するときは、次の情報を確認してください。

- カメラのモデル名。
- カメラの製造番号。

- カメラと PC 間の通信プロトコルまたは方法 (例えば、Ethernet、USB ™、または FireWire ™)。
- ご使用の PC のオペレーティングシステム。
- Microsoft® Office バージョン。
- マニュアルの正式名称、出版番号および改訂番号。

また、ユーザー ヘルプのサイトでは、カメラのプログラム アップデートをダウンロードできます。

詳細情報

マニュアル

カメラの機能、アプリケーション、サーモグラフィ理論、および熱測定技術についての詳細は、ユーザー マニュアル CD-ROM をご覧ください。

ユーザー フォーラム

弊社のユーザー フォーラムでは、赤外線分析を行う世界中のユーザーと意見を交換したり、問題や赤外線ソリューションを共有したりすることができます。フォーラムの URL は、次のとおりです。

[http://www.infraredtraining.com/
community/boards/](http://www.infraredtraining.com/community/boards/)

トレーニング

赤外線関連のトレーニングについては、次のサイトを参照してください。

<http://www.infraredtraining.com>

FIG. 4



FIG. 5

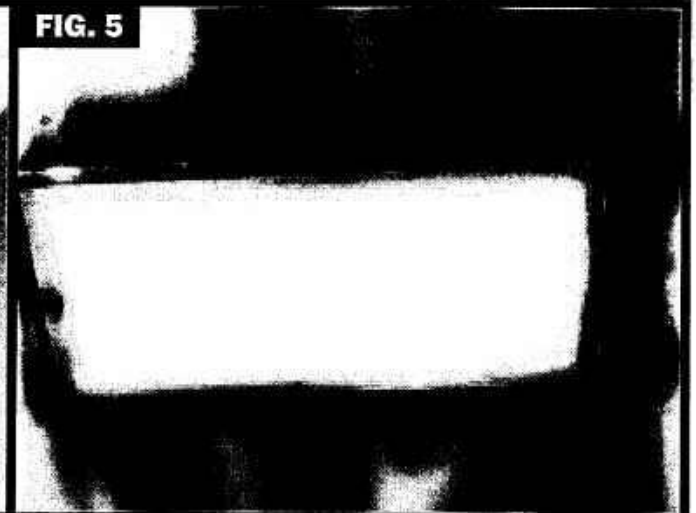


FIG. 6

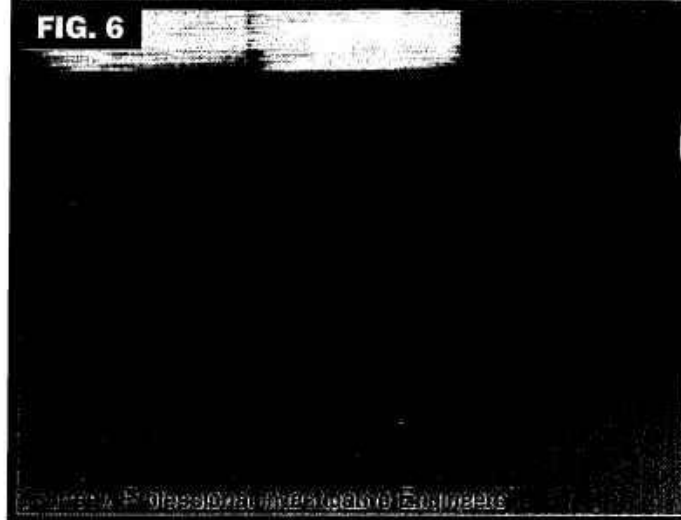
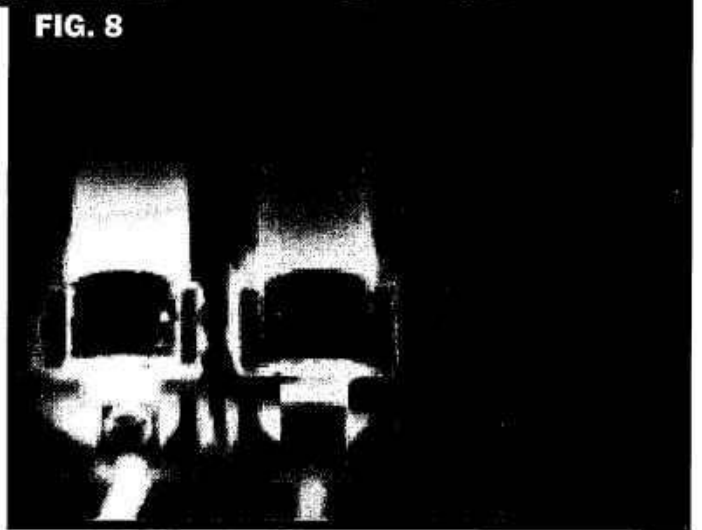


FIG. 7



FIG. 8



**AUSTRALIA**

FLIR Systems
10 Business Park Drive
Nottinghill
Victoria 3168
Australia
Tel: +61-3-9550-2800
Fax: +61-3-9558-9853
Email: info@flir.com.au
Web: www.flirthermography.com

BELGIUM

FLIR Systems
Uitbreidingstraat 60-62
B-2600 Berchem
BELGIUM
Phone: +32 (0)3 287 87 11
Fax: +32 (0)3 287 87 29
E-mail: info@flir.be
Web: www.flirthermography.com

BRAZIL

FLIR Systems
Av. Antonio Bardella, 320
CEP: 18085-852 Sorocaba
São Paulo
BRAZIL
Phone: +55 15 3238 8070
Fax: +55 15 3238 8071
E-mail: paul.verminnen@flir.com.br
E-mail: flir@flir.com.br
Web: www.flirthermography.com

CANADA

FLIR Systems
5230 South Service Road, Suite #125
Burlington, ON. L7L 5K2
CANADA
Phone: 1 800 613 0507 ext. 30
Fax: 905 639 5488
E-mail: IRCanada@flir.com
Web: www.flirthermography.com

CHINA

FLIR Systems
Beijing Representative Office
Rm 203A, Dongwai Diplomatic Office
Building
23 Dongzhimenwai Dajie
Beijing 100600
P.R.C.
Phone: +86 10 8532 2304
Fax: +86 10 8532 2460
E-mail: beijing@flir.com.cn
Web: www.flirthermography.com

CHINA

FLIR Systems
Shanghai Representative Office
Room 6311, West Building
Jin Jiang Hotel
59 Maoming Road (South)
Shanghai 200020
P.R.C.
Phone: +86 21 5466 0286
Fax: +86 21 5466 0289
E-mail: shanghai@flir.com.cn
Web: www.flirthermography.com

CHINA

FLIR Systems
Guangzhou Representative Office
1105 Main Tower, Guang Dong Inter-
national Hotel
339 Huanshi Dong Road
Guangzhou 510098
P.R.C.
Phone: +86 20 8333 7492
Fax: +86 20 8331 0976
E-mail: guangzhou@flir.com.cn
Web: www.flirthermography.com

FRANCE

FLIR Systems
10 rue Guynemer
92130 Issy les Moulineaux
Cedex
FRANCE
Phone: +33 (0)1 41 33 97 97
Fax: +33 (0)1 47 36 18 32
E-mail: info@flir.fr
Web: www.flirthermography.com

GERMANY

FLIR Systems
Bernier Strasse 81
D-60437 Frankfurt am Main
GERMANY
Phone: +49 (0)69 95 00 900
Fax: +49 (0)69 95 00 9040
E-mail: info@flir.de
Web: www.flirthermography.com

GREAT BRITAIN

FLIR Systems
2 Kings Hill Avenue - Kings Hill
West Malling
Kent, ME19 4AQ
UNITED KINGDOM
Phone: +44 (0)1732 220 011
Fax: +44 (0)1732 843 707
E-mail: sales@flir.uk.com
Web: www.flirthermography.com

HONG KONG

FLIR Systems
Room 1613-15, Tower 2
Grand Central Plaza
138 Shatin Rural Committee Rd
Shatin, N.T.
HONG KONG
Phone: +852 27 92 89 55
Fax: +852 27 92 89 52
E-mail: flir@flir.com.hk
Web: www.flirthermography.com

ITALY

FLIR Systems
Via L. Manara, 2
20051 Limbiate (MI)
ITALY
Phone: +39 02 99 45 10 01
Fax: +39 02 99 69 24 08
E-mail: info@flir.it
Web: www.flirthermography.com

JAPAN

FLIR SYSTEMS Japan KK
Nishi-Gotanda Access 8F
3-6-20 Nishi-Gotanda
Shinagawa-Ku
Tokyo 141-0031
JAPAN
Phone: +81 3 6277 5681
Fax: +81 3 6277 5682
E-mail: info@flir.jp
Web: www.flirthermography.com

SWEDEN

FLIR Systems
Worldwide Thermography Center
P.O. Box 3
SE-182 11 Danderyd
SWEDEN
Phone: +46 (0)8 753 25 00
Fax: +46 (0)8 753 23 64
E-mail: sales@flir.se
Web: www.flirthermography.com

USA

FLIR Systems
Corporate headquarters
27700A SW Parkway Avenue
Wilsonville, OR 97070
USA
Phone: +1 503 498 3547
Web: www.flirthermography.com

USA (Primary sales & service contact in USA)

FLIR Systems
USA Thermography Center
16 Esquire Road
North Billerica, MA. 01862
USA
Phone: +1 978 901 8000
Fax: +1 978 901 8887
E-mail: marketing@flir.com
Web: www.flirthermography.com

USA

FLIR Systems
Indigo Operations
70 Castilian Dr.
Goleta, CA 93117-3027
USA
Phone: +1 805 964 9797
Fax: +1 805 685 2711
E-mail: sales@indigosystems.com
Web: www.corebyindigo.com

USA

FLIR Systems
Indigo Operations
IAS Facility
701 John Sims Parkway East
Suite 2B
Niceville, FL 32578
USA
Phone: +1 850 678 4503
Fax: +1 850 678 4992

お問合せ：

株式会社チノ

画像事業グループ

〒346-0028

埼玉県久喜市河原井町18

電話 0480 (23) 2614

FAX 0480 (22) 4597

<http://www.chino.co.jp/>

支店・営業所：

東京、立川、千葉、川崎、厚木

大宮、札幌、仙台、新潟、前橋、水戸

大阪、大津、岡山、高松、広島、福岡、北九州

名古屋、静岡、富山